

# 最終日 一般会計予算

令和3年度に引き続き

## 義農大賞の是非を問う討論



「義農大賞」に係る予算

(単位:千円)

項目	R3	R5	項目	R4	R6
特設サイト構築運営管理費	1,115	845	表彰式運営費	3,320	3,150
情報発信費	2,910	3,188	情報発信費	660	550
審査委員会運営費	1,186	1,397	能関係費	3,520	3,300
動画作成費	2,888	1,760	小計	7,500	7,000
表彰式開催準備費	538	810	合計	16,137 (R3+R4)	15,000 (R5+R6)
小計	8,637	8,000			

前回（令和3年度～4年度）の町長のトップダウンからの義農大賞事業と比較して、今回は実行委員会を設置して実施の検討をしているが、責任の所在をそらしているとしか思えない。

実行委員会への負担金額では、800万円ありきの予算作成であつたのではないか。審査会運営をはじめ、「能」についても前回同様に計画されいるが、実行委員会はきちんと事業の詳細を検討した上で計画推進を決めているのか疑問に思える。

5年度と6年度に計画している義農大賞に出す経費1500万円。町財政に余裕がない状況だから、次回の町長選挙後に公約として実現すればよい。子育て支援の充実、役場の職場環境の改善など、役員は他にあると考える。

令和5年度一般会計当初予算の特に『義農大賞』に対し、三つの点から反対討論する。

反対



伊賀上

義農大賞を更に発展させるため、様々な視点を持つ、町内団体や機関によって実行委員会を設立し、その団体に負担金を支出し、団体が自主的に義農大賞を運営することは、合理的な取組である。

町内の団体や機関が運営の主体となつて取り組むことにより、行政主導ではなく民意を反映させた事業となり、より公正性かつ透明性を確保することができる。

また、新たな視点で事業を考えることにより「松前町の全国的知名度や認知度の向上」につながる効果も期待できる。

当初予算案は、義農大賞事業だけでなく、園児の安全を確保する保育所の改築工事など、町民の暮らしに直結する年間予算が計上されている。住民生活に支障が生じないよう、原案どおり承認すべきだ。

賛成



田中

### 賛否が分かれた議案

○:賛成 ●:反対

議員名	西村	渡部	曾我部	影岡	田中	住田	稻田	加藤	藤岡	村井	岡井	伊賀上
議案番号 19 (令和5年度一般会計予算)	●	○	●	○	○	●	○	—	○	○	○	●

※議長は採決に加わらない。